

## 《公開シンポジウム＋上映会》

# 紀行映画「熊野路」と南方熊楠

## —新発見の南方熊楠映像資料をめぐって—

2015（平成 27）年秋、NHK 和歌山放送局に於いて、子爵・野村益三（1875-1959）が 1935（昭和 10）年に撮影した映画の中に、南方熊楠（1867-1941）の映像が残されていることが確認された。映画は「熊野路」と題された 15 分ほどの紀行フィルムである。紀北の和歌山城や和歌浦から始まり、紀南の白良浜、田辺、中辺路を経て瀨峡、那智へと至る旅路と、各地の名所が映像で紹介されている。各名所の映像が流れるのにまじって、自邸の庭に佇む南方熊楠の映像が 20 秒ほど映し出される。

本企画では、映画「熊野路」を発見後、はじめて首都圏で全篇上映するとともに、その内容について多角的に検討をしてみたい。

日時

2017年 9月 15日（金）

17:00 ~ 19:45（16:40 開場）

※閉会后、19:45~20:00にも、再上映予定

会場

青山学院大学（青山キャンパス）

11号館 3階・1135 教室

※正門を入ってすぐ右の青山学院総合研究所（14号館）を通り、11号館にお越しください

**定員：140名（先着） / 入場：無料 / 申込：不要**

### 報告

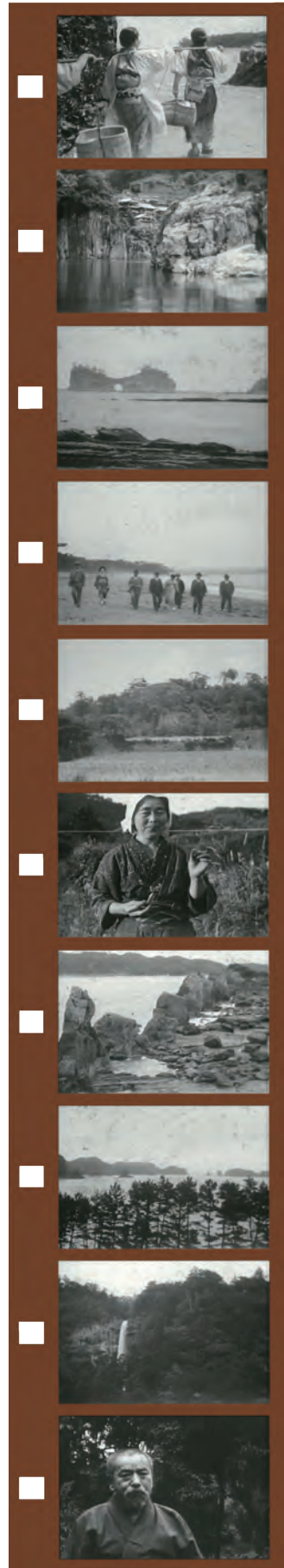
- ◆田村義也 / TAMURA Yoshiya（成城大学非常勤講師・南方熊楠顕彰会学術部長）  
「昭和 10 年の南方熊楠：新出映像のもつ意味」
- ◆岸本昌也 / KISHIMOTO Masaya（武蔵大学非常勤講師）  
「野村益三子爵と映画『熊野路』」
- ◆土永知子 / DOEI Tomoko（和歌山県立田辺高等学校教諭・南方熊楠顕彰会学術部委員）  
「映像に見る熊野路の植生」

### コメンテーター

- ◆郷間秀夫 / GOUMA Hideo（栃木県立那須拓陽高校教諭）
- ◆工藤健一 / KUDO Kenichi（青山学院大学非常勤講師）

### 司会

- ◆杉山和也 / SUGIYAMA Kazuya（青山学院大学大学院博士後期）



主催：南方熊楠顕彰会（田辺市）

共催：紀州地域学共同研究会

国文学研究資料館（歴史的典籍NW事業）

和歌山大学 地域活性化総合センター 紀州経済史文化史研究所

お問い合わせ

南方熊楠顕彰館  
646-0035  
和歌山県田辺市中屋敷町 36 番地  
TEL：0739-26-9909  
URL：<http://www.minakata.org>  
e-mail：[minakata@mb.aikis.or.jp](mailto:minakata@mb.aikis.or.jp)

# 趣 意

2015（平成 27）年秋、NHK 和歌山放送局に於いて、子爵・野村益三（1875-1959）が 1935（昭和 10）に撮影した映画の中に、南方熊楠（1867-1941）の映像が残されていることが確認された。映画は「熊野路」と題された 15 分ほどの紀行フィルムである。紀北の和歌山城や和歌浦から始まり、紀南の白良浜、田辺、中辺路を経て瀬峡、那智へと至る旅路と、各地の名所が映像で紹介されている。

田辺の場面では「この国第三の都 名高きものに、扇の松原、神島、白浜温泉、白良々の浜、円月島、崎の湯、千畳敷、臨海研究所、而して又南方翁あり」という説明書きに続いて、各名所の映像が流れるのにまじって、自邸の庭に佇む南方熊楠の映像が 20 秒ほど映し出される。南方の肖像については多くの写真が残されているが、動画映像が出現したのは、これが初めてである。南方は夏目漱石や正岡子規と同年齢であるが、この世代の人物が映像で残されていたということ自体が稀であり、奇跡的な発見といえよう。そして南方熊楠にまつわる貴重な資料であることは間違いない。

また、この映画に収められた当時の和歌山県各地の映像も、それぞれ大変貴重な記録となっている。和歌山城については、1945 年の大空襲で焼失する以前の姿を映像として伝えており、和歌浦では和歌祭の様子を捉えている。紀南の名所や人々の姿についても、今では失われた景観の数々が映像に留められている。

本企画では映画「熊野路」を、首都圏ではじめて全篇上映し、あわせてその内容について多角的に検討します。会場で計 3 度、全体を上映する予定で、中途の入退室も自由です。どうぞお気軽にご来場下さい

